



資産形成コンサルタント講座

～資格概要から講座の特徴～

資産形成コンサルタント試験

この試験は、日本証券アナリスト協会によって、運営されている民間の資格試験です。合格することで、顧客の資産形成の相談に関して一定の知識があることが認定されます。ファイナンシャル・プランナー（FP）資格の中級レベルで求められる知識を補完する位置付けで立ち上げられました。

「顧客本位の営業の心構えと枠組み」「資産運用の基礎」「ポートフォリオ理論」「証券投資の知識」で構成され、「ケース・スタディ」の形式での理解も問われる試験内容になっています。顧客対応の内容から、ポートフォリオ設計の理論的内容、そしてNISAやiDeCoなどで知っておきたい基礎知識などを網羅的に学習することができ、初心者から実務で扱う経験者まで幅広い方が受験対象となっています。

講師紹介



内山貴博（うちやまひろたか）先生



内山FP総合事務所株式会社代表取締役。ファイナンシャル・プランナー（1級FP技能士、CFP®）、MBA（九州大学修士課程修了）、九州共立大学経済学部非常勤講師。証券会社の本社部門に勤務後、28歳で独立。FP相談やセミナー、執筆、銀行はじめ金融機関での研修などを中心に活動。日本で生活する外国人向けに英語でのFPコンサルティングも行っている。著書に「駆け出しFPの事件簿」（KINZAI刊）、「お金の使い方テク」（朝日新聞出版）などがある。

受講対象者の方



**顧客対応の
知識を磨きたい人**



**資産運用をより
専門的に学びたい人**



**スマホやPCで
学習を進めたい人**

資産形成コンサルタントは、資産運用に特化した内容の試験です。そのため、受講対象者の方は、資産運用の専門家としての顧客相談時の心構えや運用の基本的な知識を身につけたい人、または専門家が知っているような基本知識を理解したい人となっています。これらの学習をスマホやPCでサクサクと学習を進めることができます。

講座の特徴



特徴① 出題ポイントを絞ったレクチャー動画

元証券会社勤務の講師経験の豊富なFPが試験に出題される範囲を端的に説明しており、10分程度の動画を中心に学習できます。



特徴② 知識の定着に役立つ演習問題

資産形成コンサルタントを運営している日本証券アナリスト協会が出している公式問題集をe-learning上で解けるようになっています。

特徴③ 日常生活にすぐに活かせる

日常生活でよく耳にするお金に関する用語と関連付けながら理解できるよう講師が説明しており、ニュースや新聞で出てくる用語を理解できるようになります。



主な教材の種類と特徴



教材	本数	特徴
レクチャー動画	18本	実力派講師により1回10分程度の短い動画でサクサク知識の取得ができます。
過去問演習	80問	日本証券アナリスト協会が出している問題を解くことで実践的な能力が培われます。

この講座では、レクチャー動画を視聴してから問題演習をしても、問題演習をしてからレクチャー動画を視聴するどちらの流れでも学習することが可能になっています。金融系の学習に初めて挑戦する方は、レクチャー動画の視聴から開始し、試験範囲の知識を理解することをオススメします。一方で、金融系の学習を既にしたことがある人は、問題を解いていき、問題が解けなかった部分を中心に視聴を開始することをオススメします。

資産形成コンサルタント試験で学習者が苦手としやすいケース・スタディも講師のオリジナル問題をもとに、具体的な解き方を交えながらわかりやすく解説しています。

無料体験版 & 教材サンプルのご案内



Shikaku Pass

資産形成コンサルタント講座

無料体験版

※Shikaku Passのサイトからおすすみください



Shikaku Pass

資産形成コンサルタント講座

教材視聴体験

※Shikaku PassのYouTubeからおすすみください

